

『まいこばなし』

※スパークスのボトムアップ・リサーチを通じて、
MY小話として舞妓さんが日本株の情報をお伝えします。
スパークスの日本株の情報発信レポート

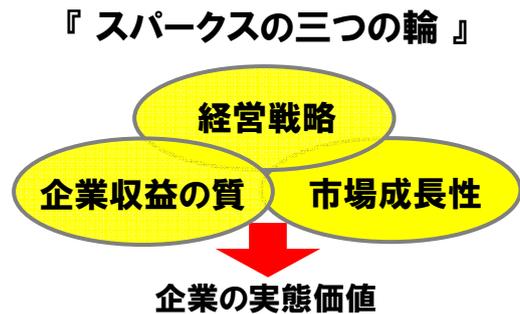


第2号(2008年9月12日)

「経営者の評価」

こんにちは。先月から始まりました『まいこばなし』は、お陰さまでアクセス件数も多く、好調なすべり出しとなりました。待望の第2弾ですが、今回は「経営者の評価」についてお話しします。世の中には様々な会社があり、日本の株式市場に上場している会社だけでも、なんと4,000社近くあります。そこには業態、取扱う製品・サービス、また規模など様々な会社があり、バラエティに富んだ会社を一社ずつ調べるのも株式投資の楽しみの一つです。しかし多数の会社を評価する際に、統一した基準がないと、どの会社が良いのかわからなくなってしまいます。

そこでスパークスではファンドマネジャーやアナリストたちが会社を調べる時、**共通の視点**というものをもって活動しています。社内ではそれを『**スパークスの三つの輪**』と呼んでいるのですが、①**経営戦略** ②**企業収益の質** ③**市場成長性**の3つの着眼点をもとに、企業の実態価値を評価して、投資に値する会社なのかどうかを見極めていきます。この三つの輪の中でも、大切なのが『**経営戦略**』です。



特に中小型株式を見る上では経営者をよく知るということは欠かせません。なぜなら、中小型の会社は経営者を見ることで、会社全体の状況を把握することが可能ですし、何より経営者次第で業績に大きな変化をもたらすことがあるからです。

そして、ほとんどの経営者はビジネス経験のみならず、人生経験も豊富な人格者の方々です。そこで、スパークスでは経営者を見る目を養うために「経営者講演会」という社内企画を行っています。具体的には、スパークスが会社の調査活動を通じて親密にさせていただいている経営者にお話いただく会です。講演の内容は、経営者の方々のビジョン、価値観、また苦労話など様々です。もちろんファンドマネジャーやアナリストは日ごろの調査活動でも同様の話を伺っていますが、ビジョンなどにフォーカスしてお話いただくことで、新たな発見があります。また、この会は運用部門に限らず、スパークスのどの部署の人でも参加できる形式となっており、頑張っている会社やその経営者の方々をスパークス全体で応援しています。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『まいこばなし』

スパークスの日本株の情報発信レポート



下記の写真は、8月の経営者講演会の様子です。講演者はインターネット上で消費者向けサービスを提供している会社の経営者です。「目先の利益を捨て、消費者のためになるサービスを提供している」、「サービスに対して愛情を持っている人が働いている」など、その会社の強さの秘訣を分かりやすい言葉で表現いただき、その方の考え方の根本を知ることができました。また、講演会を通じて経営者のお話や立ち居振る舞いに触れることで、その方がどんな人なのか、ということまで良くわかります。今回ご講演いただいた経営者の方は、その大らかな雰囲気やお話し口調から、人柄や会社の雰囲気までもが伝わる、私個人的にも模範とさせていただきたい方でありました。

この講演会の最後の質問は、スパークスの新入社員N君の「社長にとって、良い会社の定義を教えてください！」というものでした。

「言いたいことを齒に衣を着せず言える会社が良い会社です。『社(やしろ)で会う』が会社という言葉の語源ですから、コミュニケーションが出来ることが大切。厳しいことほど言いあえるようにするためには、特に日頃のコミュニケーションが必要です。」
 という明確で、かつ重みのある答えが返ってきました。

今回も大変貴重なお話を伺い、社員一人一人が良い経営者とは、ということ胸に刻み込みました。株式市場が軟調な中でも、夢と目標を高らかに掲げ、情熱を持って邁進する経営者とお会いすることは、とても励みになります。また、素晴らしい経営者のお話を伺うことは、経営者を見る目を養う最良の方法であり、今後もこのような活動を継続し、会社全体の調査力を高めてまいります。



経営者の方々の貴重な講演風景。話に聞き入ります。



多数の質問。



今の順調な経営は様々な荒波を乗り越えたからなんだ。



※当コラムは執筆者の見解が含まれている場合があり、スパークス・アセット・マネジメント株式会社の見解と異なることがあります。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。